

2024年度 第76回（東京）	<ul style="list-style-type: none"> ・発酵・醸造のサステナビリティ ・社会課題解決に向けたバイオものづくりの現状と今後の展望 ・次世代のバイオ産業を支える人材育成システムと産学連携の課題と展望
2023年度 第75回（名古屋）	<ul style="list-style-type: none"> ・醸造・発酵の新たなブレークスルーに向けて ・創立100周年記念シンポジウム 生物工学の未来（2050年）第4回—メディカル・バイオエンジニアリングの将来展望—
2022年度 創立100周年記念 第74回 （オンライン開催） ⇒詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・未来産業の創造に向けた産学官連携プラットフォーム ・健康長寿に貢献するこれからの醸造発酵技術 ・産学連携シンポジウム（培養・計測）
2021年度 第73回 （オンライン開催） ⇒詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオ戦略2020で目指すバイオエコノミー社会に向けての取り組み ・醸造技術の新展開—原料～醸造のこれから— ・食のおいしさの計測科学の現状と課題
生物工学Webシンポジウム2020 ⇒開催案内	<ul style="list-style-type: none"> ・日本のバイオ戦略2020に生物工学はどのように関われるか
2019年度 第71回（岡山） ⇒詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・世界を目指す日本の酒類 ・持続可能な開発目標（SDGs）を生物工学にどう活用するか（岡山大学との共催） ・培養計測の最近のトピックス～スタートアップ企業による新たな取り組み～
2018年度 第70回（大阪） ⇒詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい農業と未来の食料のための生物工学 ・工学が見出すエッセンシャル細胞培養～動物細胞培養の根本に工学はどう立ち向かうか～
2017年度 第69回（東京） ⇒詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・培養・計測技術の最前線 ・醸造技術～もの造りの原点と将来 ・地球の未来資源に貢献する生物工学
2016年度 第68回（富山） ⇒詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・培養計測技術の最近のトピックス ・酒類製造における革新技術
2015年度 第67回（鹿児島） ⇒詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・食品のおいしさを極める生物工学 ・魅力ある商品を支える醸造技術 ・培養・計測技術はここまで来た！
2014年度 第66回（札幌） ⇒詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・-温故知新-醸造物の機能性研究 ・トータルバイオプロセスの効率化、サステナビリティ ・食品のおいしさを極める生物工学
2013年度 第65回（広島） ⇒詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ここまでわかった醸造微生物の特徴とその利用 ・発酵ものづくり技術の最前線 ・産学官連携によるイノベーション創造の成功事例
2012年度 創立90周年記念大会 第64回（神戸） ⇒詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・醸造における品質へのこだわりとその製造技術 ・持続可能なまちづくりを目指すバイオマスタウン構想（公開シンポジウム⇒詳細はこちら） ・産学の研究・開発の現状と連携、学生への期待について ・培養とそのダウンストリームプロセスの最前線
2011年度 第63回（東京） ⇒詳細	<p>〈シンポジウム〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒類の食味成分研究の新展開 ・大規模ゲノム情報の生物工学へのインパクト〈ワークショップ〉 ・シーズ発表会 ・培養工学におけるモニタリング・解析技術の進歩

[▶産学連携活動Topへ](#)